

2018年度PMからのメッセージ

氏名・所属: 藤井 彰人 (KDDI株式会社 ソリューション事業本部 ソリューション事業企画本部
副本部長 兼 クラウドサービス企画部長)



略歴:

1993年 名古屋大学工学部情報工学科卒業
 1993年 富士通株式会社入社
 1997年 サン・マイクロシステムズ株式会社入社
 Software Engineer, Technical Product Managerとして
 SunのJavaミドルウェア製品を担当
 2005年 マーケティング統括本部シニア・ストラテジスト
 Java, Software TechnologyのEvangelistとして活動
 2006年 第1回 Mashup Award 主宰
 Community Project Lead
 2007年 プロダクト・ストラテジック・マーケティング本部長
 APAC Systems Marketing Lead
 2008年 新規ビジネス開発本部 テクノロジー・マーケット&
 コミュニティ開発統括部 統括部長
 Web2.0, Cloud Computingを活用した新規ビジネス開発
 業務に従事
 第4回 Mashup Awards 主宰
 2009年 グーグル株式会社入社
 エンタープライズ部門 シニア プロダクト マーケティング
 マネージャー
 2013年 KDDI株式会社入社
 サービス企画本部 クラウドサービス企画開発部長
 2014年 KDDI株式会社
 ソリューション事業企画本部 クラウドサービス企画部長
 2016年 KDDI株式会社
 ソリューション事業本部 ソリューション事業企画本部 副本部長
 兼 クラウドサービス企画部長

専門分野:

- Cloud Computing
- Agile Development Product Marketing
- Product Management Business Development

メッセージ:

コンピュータの登場からウェブ、スマートデバイス、クラウド、IoTへと、ITの発展とともに世界のあらゆるモノやサービスがつながり、大きく変化し、ライフスタイルやワークスタイルそしてビジネスに大きな変化をまきおこしています。

若い皆さんにとっては、このような「変化の時代」は大きな大きなチャンスになります。

本年度は、特に下のようなテーマに該当する提案を期待しています。

- (1) 情報の「価値」に着目したサービス

Network上に広がる様々な「情報」を活用し、新たな「価値」を創造するITサービス

- (2) 「クラウド/IoT」など従来型ITの変革を促すサービス

クラウドならではの特徴を活用した、これまでにないサービス。ビジネスへの発展性を秘めたサービス

- (3) 「グローバル」に通用するITサービス

日本におけるサービスやテクノロジーの特色を生かしつつ、世界に通用するサービス

みなさんの、世界を変える熱意溢れるチャレンジを期待し、また才能あるみなさんのチャレンジをサポートできることをとてもうれしく、また楽しみにしています！

審査基準:

提案段階で完成形である必要はありませんが、以下の基準で審査します。

どのようなアイデアで、なにを探索、解決、実現し、どんな価値をユーザーに届けたいのかを教えてください。

- アイデア: 独自性、新規性、優れた着眼点
- 実用性: ユーザビリティ、実現可能性
- テクノロジー: 独自性、先進性
- ビジネス: 発展可能性

そして、最も重要な審査要素は、何をおいても、自身の提案で世界を変えたいと考えるみなさん自身の“Passion”です。熱意溢れる提案を期待しています。